

## 変 革 へ の 挑 戦

チッソ旭肥料株式会社

常務取締役 吉 田 俊 郎



明けましておめでとうございます。年頭にあたり、本年が読者の皆様方に実り多い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

昨年は、政治面では38年振りの政権の交代、経済面では底割れさえ懸念された3年続きの景気の低迷等、非常に厳しく、混迷の一年でありました。とりわけ私達に関係する農業環境は、夏の長雨、風水害による畑作物の記録的な被害、冷夏による水稲の未曾有の不作等、近年にない厳しい事態に追い込まれました。

多大の被害を被られました皆様方に心よりお見舞申し上げます。

さらには、ガット・ウルグァイ・ラウンドの結着によるミニマム・アクセスの受入れが決り、歴史的な転換年となりました。

転換の先行きを見通すことは困難でありましようが、一昨年に策定されました、「新しい食料、農業、農村政策の方向」にもとづき、具体的な施策の展開が図られることと思います。農業に携わられる皆様方の幸につながることを前提とした、競争力の強化、ものを作ることの大切さ、自然への慈しみを大切にする施策が望まれます。

ご承知のように、弊社は長年の開発努力をふま

え、時代を先取りした機能商品を販売しております。肥料成分の溶出がコントロールされ、“環境にやさしい肥料”として評価をうけております「LPコート®」、「ロング®」をはじめとして、緩効性窒素肥料「CDU®」、泡状化成肥料「あさひポーラス®」、打込み肥料「グリーンパイル®」、育苗床土資材「与作®」等々であります。

私達としましては、引き続き商品の改良に取り組み、農業に求められる技術的な要請におこたえする努力は勿論であります。さらに、新しい時代を迎える農業について、技術変革をもたらす肥料、資材の開発、使用技術の開発に取り組む所存であります。

昭和44年発刊以来、「農業と科学」は今年で4半世紀を迎えることになり、更に一層、創意工夫をこらし、紙面の充実を図りたいと考えております。

「農業と科学」が私達とのコミュニケーション、皆様方の情報ソースとして、いささかなりともお役にたてれば幸いです。

皆様方のご多幸とご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

## 本 号 の 内 容

§ 変革への挑戦	1
	チッソ旭肥料株式会社 常務取締役 吉 田 俊 郎
§ 愛知県における水稲の全量基肥施用法	2
	愛知県農業総合試験場作物研究所 技 師 今 井 克 彦
§ LPコート肥料を用いた水稲品種ヒノヒカリの全量基肥施肥法	8
	大分県農業技術センター 研究員 富 満 龍 徳